

2023

のたいたのお働き

多様な人材が活躍できる
大分県を目指して

大分県

はじめに

県では、働き方改革を推進し、誰もが働きやすい職場づくりに取り組む企業を支援しています。
生産年齢人口が減少し、働く人のニーズが多様化する中、貴重な労働力を生かし、企業と社会が持続的に成長するためには、働く人が安心して働き続けられる職場環境をつくることが重要です。
長時間労働の是正、多様な働き方が選択できる労働環境の整備などによる働き方改革の推進は、経営力の向上、労働生産性の改善、従業員の満足度やモチベーションアップなどをもたらす重要な経営戦略となります。
このリーフレットでは、県が実施する働き方改革を支援する事業と働き方改革に取り組んでいる企業の事例をご紹介します。

働き方改革について

「働き方改革」とは？

企業や社会の持続的な発展のため、労働生産性の向上と誰もがいきいきと働ける職場環境を整えていく取組のことです。

「働き方改革」にどう取り組むの？

Step1 自社の現状と課題の把握

- 各自の業務の書き出し【見える化】
- 部署内業務の洗い出し【チームでの意見・提案の出し合い】
- 従業員へのアンケートやヒアリング ● 働き方改革制度の理解

Step2 課題をもとに目標と計画を立てる

- 経営トップが目標を宣言 ● 目標達成までの行程表を作成
- 公的認証の取得検討 ● 社内検討チームの結成

Step3 具体的に実行に移す

- 取り組みやすい部署で先行実施 ● 業務のマニュアル化、見える化
- 実践リーダーによる強力な推進 ● 社外の専門家(アドバイザー)の活用

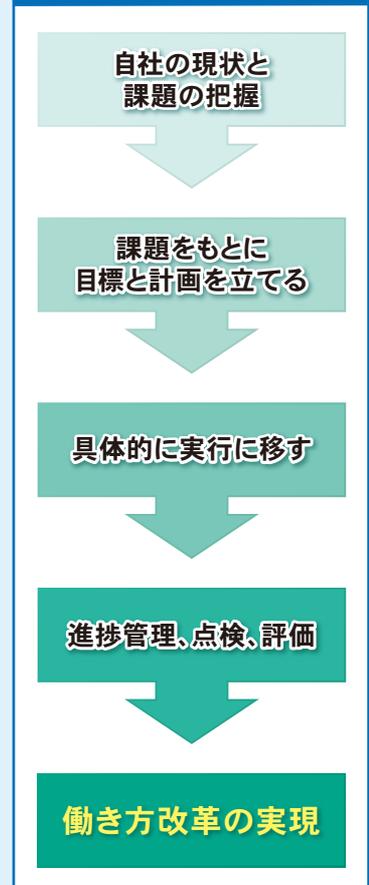
Step4 進捗管理、点検、評価

- 他部署への展開 ● 取り組み前後の比較
- 実践の検証【効率化、別手法の検討】 ● 取り組み成果の共有

「働き方改革」に取り組むことで…

- 取組を通じた社員間のコミュニケーションが活発になることで、職場の雰囲気明るくなり、作業効率が上がったという声もあります。
- 不要な作業を無くしたり、効果的な仕組みを創り出して生み出した時間を顧客へのサービスに向けることで、企業の経営力が向上します。
- 働きやすい職場には、そこで働きたい人が集まるようになり、人材の確保・定着につながります。

働き方改革の進め方



働きやすい職場環境をつくるための法律整備が進んでいます

男女ともに仕事と育児等を両立できるよう
育児休業を取得しやすい雇用環境整備

改正育児・介護休業法が順次施行されました。

2022年4月1日～

- 事業主には、育児休業を取得しやすい雇用環境整備及び妊娠・出産の申出をした労働者に対する個別の周知・意向確認等の措置が義務付けられました。
- 有期雇用労働者の育児・介護休業取得要件が緩和されました。

2022年10月1日～

- 子の出生直後の時期における柔軟な育児休業の枠組み「産後パパ育休」が創設されました。
- 育児休業を分割して2回まで取得することが可能になりました。

2023年4月1日～

- 労働者1000人を超える事業主に対して、男性従業員の育児休業等の取得率の公表が義務付けられます。



月60時間を超える時間外労働の
割増賃金率の引き上げ

- 中小企業の月60時間超の時間外労働に対する割増賃金率が50%になります。

月60時間超の残業割増賃金率
大企業は50% (2010年4月から適用)
中小企業は25%

2023年4月1日～
月60時間超の残業割増賃金率
大企業、中小企業ともに50%
※中小企業の割増賃金率を引き上げ

おおいた働き方改革セミナー・個別相談会



人材確保や経営戦略としての働き方改革の必要性等について、働き方改革関連法や助成金の活用などが学べるセミナーと、企業の実情に応じて、働き方改革アドバイザー等から助言が受けられる無料セミナー・個別相談会を開催しました。

開催概要

開催日/2022年7月21日(木)、28日(木)、8月8日(月)、18日(木)、25日(木)、9月2日(金)の6日間
開催場所/別府市、竹田市、日田市、佐伯市、大分市、中津市の6カ所、オンライン併用
対象/企業経営者、人事労務担当者
参加者/セミナー 78社 80名 相談会 5社



参加者の感想

- 労働時間や育休制度についての理解を深めることができたと感じた。
- 同一労働同一賃金について事例をまじえて話していただき分かりやすかった。
- なんとなく理解しているつもりだった事も、より詳しい内容が理解できた。
- 異業種の話も聞けて勉強になった。

おおいた働き方改革アドバイザー モデル企業派遣

おおいた働き方改革共同宣言・目標の推進に取り組む企業4社をモデル企業として選定し、10～3月までの間に5回、大分県働き方改革アドバイザーが訪問し、働き方改革の取組を推進するため、助言や支援を行いました。

■ 一般財団法人佐伯自動車学校 (佐伯市)



【主な取組】

- ◆ 年休取得率の目標を設定(80%)
- ◆ 就業規則の改定(「産後パパ育休」関係)
- ◆ ハラスメント防止の取組強化
- ◆ 再雇用社員の賃金見直しに向けた働きかけ

■ 道路サービス株式会社 (大分市)



【主な取組】

- ◆ 「ファミリー休暇」(有給)の創設
- ◆ 育児・介護休業規程の改定
- ◆ 毎月の全員会議の実施(情報・課題の共有による業務の効率化)
- ◆ 休憩室・ミーティングスペースの設置

■ 株式会社とりのす かるがも保育園 (大分市)



【主な取組】

- ◆ 管理職向けの啓発研修
- ◆ ICTを用いた業務の効率化
- ◆ ノーコンタクトデーの設置(保育士が事務作業に専念できる時間を設け、残業時間削減を図る)
- ◆ 育児・介護と仕事の両立支援強化

■ ロイヤルクリーナー株式会社リファイン大分 (豊後大野市)



【主な取組】

- ◆ 勤怠管理システムの導入
- ◆ 毎月の管理者会議の実施(職場環境改善や生産性向上に向けた議論)
- ◆ 助成金等を活用した業務負担軽減
- ◆ カムバック制度の創設

モデル企業のほかにも、「おおいた働き方改革優良事例集」で働き方改革に取り組む企業を紹介しています。

▶ 詳しくは「おおいた働き方改革優良事例集」で検索

<https://www.pref.oita.jp/site/oitarodo/hatarakikatakaijirei.html>



男性の育児休業取得促進の取組事例

男性の育児休業取得促進に積極的な企業に、「おおいた働き方改革推進会議」で取組内容を発表していただきました。

【内 容】 ○ 育休の取得促進

課題の抽出(アンケート調査)、制度づくり(子育て休業サポート手当等)

○ 産休・育休取得予定者・復帰者への支援

産休・育休面談シート(休業期間中の過ごし方、復帰時のサポート内容等)

○ 各種制度の周知

社内広報誌によるイメージアップ、制度説明会の開催、制度ガイドブックの作成

特に、制度づくりにおいて、育児休業取得期間中における給与保証制度(月額給与の13%を別途支給)や、子育て休業サポート手当(産休・育休取得者が休業中、約6か月にわたり他の従業員への手当を支給)を導入。2019年度に初の男性育休取得者が誕生して以降、全男性育休対象者が育休を取得しており、共に支えあう組織風土の形成に努めています。

社会福祉法人 庄内厚生館

所在地：由布市

事業内容：児童、障がい者等への福祉サービスの提供

従業員数：180名



2022 年度 「おおいた働き方改革」推進優良企業表彰

働きやすい職場環境づくりに加え、「働き方改革」に積極的に取り組み、優れた成果が認められる企業を「おおいた働き方改革」推進優良企業として表彰しています。2022 年度は 3 法人が優良企業として表彰され、2016 年度に創設・現制度に移行した「おおいたワーク・ライフ・バランス推進優良企業表彰」を合わせると、24 の法人が選ばれ、独自の取組により働き方改革を進めています。



左から、株式会社平和建設様、伸和建设株式会社様、吉田副知事、九州 NS ソリューションズ株式会社様



表彰式の様子(2022 年 10 月 11 日・「おおいた働き方改革」トップセミナーにて)

伸和建设株式会社

建設業 (中津市)

- 女性専用の更衣室兼休憩室の設置、現場事務所への女性専用「快適トイレ」の設置
- 女性特有のがん検診費用の全額補助
- 現場事務所へ施工管理ソフトを導入し、現場と本社間の移動時間の負担を軽減
- 企業主導型保育園への入園支援(取引先企業が設置した保育園との連携)

九州 NS ソリューションズ株式会社 大分オフィス

情報通信業 (大分市)

- 「男性育休取得推奨リーフレット(体験談掲載)」や「育児休業取得者の上司向けマニュアル」の作成・共有
- 労働時間削減・定時退社回数等の目標達成状況を月 1 回の会議で共有し、社員へ意識づけ
- 全社員を対象とした在宅勤務制度(日数制限なし)
- 小学校 3 年生までの子を養育する社員を対象とした短時間勤務制度

株式会社平和建設

建設業 (大分市)

- 働き方改革に関する社内表彰制度の創設
- 「働き方改善行動計画」(働き方改革に関する社内計画)の公表・周知による意識改革
- 現場事務所から利用可能な決裁システムを導入し、現場と本社間の移動時間の負担を軽減
- 時間単位の年休取得可能

2020
年度

社会福祉法人みのり村 (杵築市)
株式会社 ATTS (大分市)
大分みらい信用金庫 (別府市)

2021
年度

社会福祉法人庄内厚生館 (由布市) 有限会社東栄工業所 (中津市)
ホンダ太陽株式会社 (日出町) 大分キャノンマテリアル株式会社 (杵築市)

「おおいた働き方改革」トップセミナー

県内の企業経営者等を対象に、働き方改革への理解を深めてもらうため、大分労働局との共催でセミナーを開催しました。

セミナーでは、男性の育児休業取得に先進的な取り組みをされている、株式会社サカタ製作所 代表取締役社長 坂田 匠 氏(新潟県長岡市)に『「過重労働から超ホワイト企業へ」～『残業ゼロ』『男性育休 100%』達成からの幸せな増収増益～』の標題のもと、ご講演いただきました。

サカタ製作所の「会社をよりよくすることは社会に対する義務であり、なにより社員とその家族の幸福に繋がる」という理念に基づく「残業ゼロ」や「男性育休 100%」に向けた取組(属人化業務の廃止や IT 推進による業務効率化など)についてご紹介いただきました。

■開催日：2022 年 10 月 11 日 ■場所：ホテル日航大分 オアシスタワー

トップセミナー講演会の資料についてはこちらから



株式会社サカタ製作所
代表取締役社長 坂田 匠 氏

テレワークとは？

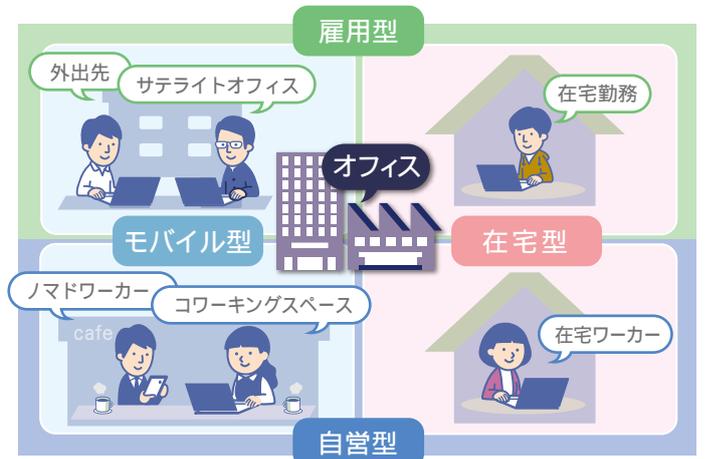
ICT（情報通信技術）を利用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方です。

●テレワークの分類

「テレワーク」には様々なスタイルがあり、働き方で分けると、雇用形と自営型、モバイル型と在宅型の4つの区分に分けることができます。

●テレワークのメリット

企業におけるコスト削減や人材確保はもちろん、労働者にとっては通勤時間の削減によるワークライフバランスの向上など様々なメリットがあります。



厚生労働省・総務省HP

テレワーク総合ポータルサイト

<https://telework.mhlw.go.jp/>

テレワークに関する様々な情報をご覧くださいませ。



自営型テレワーカーの活用事例

●自営型テレワーカーを活用したきっかけ

システム開発はもともと距離や対面にこだわらない業種でした。そのため、テレワークの素地が整っていたかもしれません。

保育園は必ず対面が必要な業種ですが、園だよりやチラシなどの制作物は保育士でなくとも制作が可能でした。保育園事業に自営型テレワーカーさんの力を借りることで、保育士や職員の負担を軽減でき、かつ多様な制作物が入手できると思いを検討しました。

●自営型テレワーカーに発注している業務

ホームページ制作、園だより、地域へのチラシ

●発注頻度

ホームページ制作と園だよりは月に1件程度、地域へのチラシは月に2回程度です。

●自営型テレワーカーを活用して良かった点

ホームページ制作については、よりたくさんのお仕事を受注できる体制ができました。保育園事業では、保育士や職員さんが保育や園の運営に集中でき、より質の高い保育を実現できると考えています。

●自営型テレワーカーを活用する際、気をつけていること

テレワーカーさんは様々なご経験と能力の方がいらっしゃいます。まずはゆっくりとお話を重ねて、ご本人がお持ちのスキルを理解するように努めています。

最初は小さな（お互いにとって手ごろな）案件をお願いして、長いお付き合いをと心がけています。

●今後の展望

テレワーカーさんと上手にお付き合いすることで、スタッフの負担軽減はもちろん、新たな発想や視点を得ることができました。テレワーカーさんとの出会いは新しい視点との出会いの場です。一緒にお仕事をするたびに毎回発見や驚きに満ちています。

特に、自分たちがびっくりするくらい楽しくお仕事を一緒に出来るテレワーカーさんと出会えた時はとてもうれしいです。

当社でもテレワーカーさんの働き方を取り入れ、場所にとらわれず、スタッフの家庭状況に柔軟に対応できる労働環境を作っていきたいと思っています。

合同会社 サーバー

- 所在地
大分市
- 業種
医療・福祉業（保育園）
情報通信業（システム開発）
- 従業員数
5名



代表 河野 俊一郎 氏



自分らしく働きたい女性のための合同企業説明会

結婚や出産、介護など家庭の事情で仕事を辞めたけどまた仕事をしたい・・・

そんな思いを持つ方を対象に「合同企業説明会」を大分市で4回開催しました。

個別ブース形式による説明会には様々な業種の企業が参加し、自社の仕事内容や女性が働きやすいポイントなどを説明しました。また、就職アドバイザーが女性の相談対応や企業ブースへの案内など、女性と企業をつなぐサポートを行いました。

■2022年10月5日(水)、10月19日(水)、11月3日(木祝)、11月20日(日)

■場所：J:COM ホルトホール大分、オンライン併用



説明会の様子



就職アドバイザーの方々

アンケート結果から

- 企業さんから女性が働きやすい取組を直接聞いて、イメージが変わりました。（参加女性の声）
- 託児付で安心して参加でき、会場の雰囲気もよかったです。（参加女性の声）
- 就職アドバイザーが女性をブースに案内してくれたおかげで多くの女性とお話することができました。（参加企業の声）
- 子育てをしながら働きたい女性の考えを直接聞くことができました。（参加企業の声）

誰もがいきいきと活躍できる職場環境づくりに関する取組

いろいろな部署や機関が、誰もがいきいきと活躍できる職場環境づくりに取り組んでいます。

●「健康経営事業所」登録・認定制度

▶働く人の健康増進を会社の成長につなげようとする考え方（健康経営®）に基づき、事業所での健康づくりをサポートしています。

▶登録事業所には、県から毎月「健康経営サポートニュース」を提供するほか、職場ぐるみの健康づくりを支援するための専門職を中小規模の事業所へ無料で派遣します。

【お問合せ先】

大分県健康づくり支援課または県保健所・保健部

☎097-506-2667

大分県 健康経営



●女性活躍推進宣言・コンサルタント派遣

▶職場における女性の活躍を推進するため、企業・団体に「女性の働きやすい職場づくり」「環境整備」「制度の導入」「採用目標」などについて、それぞれの状況に応じた取組目標を宣言していただき、県のHPで紹介しています。

▶女性の活躍推進に取り組む事業者の課題解決を支援する専門家（キャリアコンサルタント・社会保険労務士）を無料派遣しています。

【お問合せ先】

大分県県民生活・男女共同参画課

（消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス））

☎097-534-2039

大分県 女性活躍推進宣言

「女性が輝くおおいた推進会議」サイト➡



●イクボス【組織を育てる(イク)上司(ボス)】の推進

「イクボス」とは、共に働く部下・スタッフのワーク・ライフ・バランスを考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司のことです。

大分県では、イクボスに関するセミナーや「おおいたイクボス宣言」など、イクボスの普及啓発を行っています。令和3年度から、イクボス宣言のサイトを作成し、宣言をした企業の情報や企業内での取り組みを紹介した動画などを掲載しています。

「おおいたイクボス宣言」サイト➡

<https://oita-ikuboss.com/>

【お問合せ先】

大分県こども未来課 ☎097-506-2712

大分県 イクボス



相談

大分県庁の労働 110 番

労働条件、給料の不払いや解雇、各種ハラスメントなど、労働に関する様々な悩みや疑問について、労働者・使用者からの相談をお受けします。

フリーダイヤル ☎0120-601-540

スマホ・携帯 ☎097-532-3040

■相談日/月～金 ■受付時間/ 8:30～17:15

■土・日・祝祭日、12/29～1/3 は除く



大分県労政・相談情報センター（大分県庁舎本館7階 雇用労働政策課内）

相談

大分労働局総合労働相談コーナー

解雇、雇止め、配置転換、賃金の引下げなどの労働条件のほか、募集、採用、いじめ・嫌がらせ、働き方改革等、労働問題に関するあらゆる分野について相談に応じます。

固定電話 ☎097-536-0110

■相談日/月～金

■受付時間/8:30～17:15

■土・日・祝日、12/29～1/3 は除く



大分労働局雇用環境・均等室 大分市東春日町 大分第2ソフィアプラザビル3F

九州・山口ワーク・ライフ・バランス推進キャンペーン

九州・山口各県と経済界が協力し、「仕事と生活の両立」を大切にし、子育てに優しい職場づくりを進める「九州・山口ワーク・ライフ・バランス推進キャンペーン」を実施しています。

公式サイトでは、職場のワーク・ライフ・バランスを実現するために参考となる働き方改革の好事例集のほか、これまで作成した「TALK! WLB」、「WLB 体操第一」、「WLB 読本」のほかキャンペーン動画「知事が妊婦に。」などを公開しています。

九州・山口ワーク・ライフ・バランス

TALK! WLB



ライフは生活であり人生。ワークがライフを素敵にする。ライフがワークの質を高める。そのための初めの一歩「話す（話しかける）」ことから始めてみませんか。

キャンペーン内容を知りたい方はこちら（取組事例、動画あります）

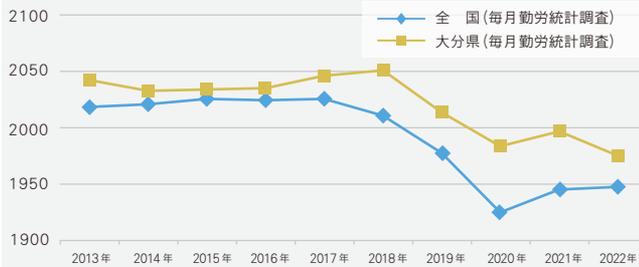


大分県における働き方改革の動向

「おおいた働き方改革」共同宣言における目標値達成状況

労使代表者、有識者等で構成する「大分県働き方改革推進会議」を設置し、働き方改革の実現に向けた議論を行っています。2017年8月から取り組んできた「おおいた働き方改革共同宣言」は、2021年10月に改定され、新たに設定した4つの目標の達成に向けて、経営者と労働者が一体となった取組を進めています。

1 一般労働者の年間総実労働時間 全国平均以下 (2025年)



全国 1947.6 時間 大分県 1975.2 時間 (2022)

分析

- ◆ 全国は大分県に比べて大企業の割合が高い。(2016年常用雇用者数に占める大企業の割合は、大分県が17%、全国は36%《中小企業庁HPより》) 大企業は完全週休二日制の事業所が多いため、労働時間が短くなる。
- ▶ DXの推進等により業務の効率化を図ることがポイント

2 年次有給休暇取得率 70%以上 (2025年)



全国 58.3% 大分県 63.7% (2022)

分析

- ◆ 年次有給休暇の取得がされにくい理由として、「代替可能な人員体制でないため」が51% (複数回答) で最も多かった。《H30大銀経済経営研究所調査》
- ▶ 業務の属人化解消による休暇を取りやすい環境の整備がポイント

3 男性の育児休業取得率 30%以上 (2025年)

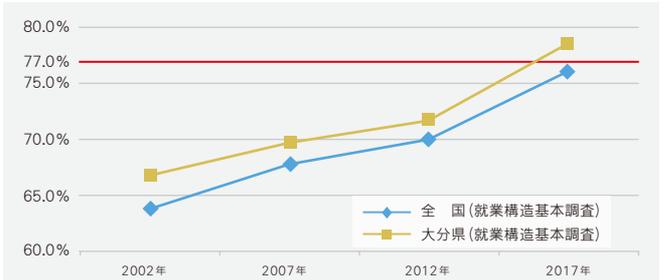


全国 14.0% (2021)※ 大分県 13.8% (2022)
※全国の数値は7月頃に公表されます。

分析

- ◆ 男性の育児休業が進まない理由として、「周囲の負担が増加するなど、業務に影響が出るため対象者が取得を望まない」が67.8% (複数回答) で最も多かった。《R4年度大分県労働福祉等実態調査》
- ▶ 経営層や上司、職場全体での理解・賛同・協力がポイント

4 25歳～44歳女性の就業率 77%以上 (2022年)



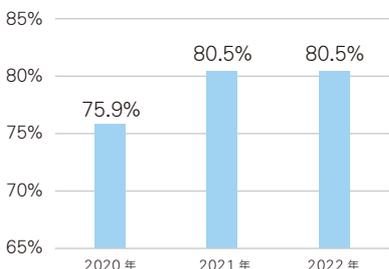
全国 76.1% 大分県 78.6% (2017)

分析

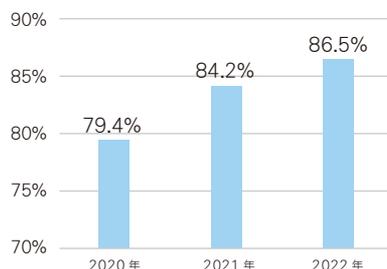
- ◆ 在宅ワークという働き方が、時間や場所に制約の多い人の就業を後押ししている。(女性の自営型就業者におけるテレワーカーの割合31.5%《R3テレワーク人口実態調査》)
- ▶ テレワークを含めた多様な働き方がポイント

「大分県労働福祉等実態調査」結果

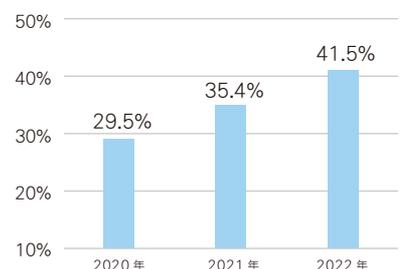
県内の民間事業所における労働条件や労働福祉等について、その実態と動向を把握し、今後の労働施策を推進するための基礎資料を得ることを目的として、毎年6月、県内の1,000事業所を対象に調査を実施しています。



● 働き方の見直しを行っている事業所の割合



● 年休の取得促進を行っている事業所の割合



● 社内に相談窓口を設置している事業所の割合

募集

おおいた子育て応援団 「しごと子育てサポート企業」

～ 大分県は、社員の出産や子育てを支える企業を募集・認証しています ～



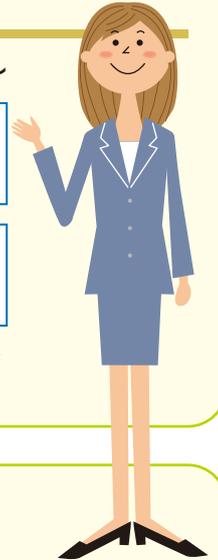
対象

● 県内に本社または事業所があり、一般事業主行動計画を策定し、労働局に届け出ている企業

応募方法

下記書類を大分県庁雇用労働政策課に提出
①認証申請書 ②一般事業主行動計画策定届の写し

◆◆◆ 詳しくは「おおいた しごと子育てサポート企業」で検索 ◆◆◆
(申請書がダウンロードできます)



🌸 「しごと子育てサポート企業」に認証されたら・・・ 🌸

「おおいた働き方改革」推進優良企業になりませんか？

対象

おおいた子育て応援団「しごと子育てサポート企業」認証企業で、「働き方改革」に積極的に取り組み、その効果が表れている企業

選定

応募企業の中から、「おおいた働き方改革」推進優良企業表彰選考委員会を経て決定

募集

2023年7月頃開始予定(決定次第、大分県HPでお知らせします)

応募要件の簡易診断ができるファイルを県HPに掲載しています。



受賞企業は、広く認知されるよう大分県主催の就職説明会や広報誌等で積極的にPRします！

おおいた働きたい女性応援サイト

「おおいた働きたい女性応援サイト」では、県内の働きたい女性に向けて、女性の就労を支援するセミナーや企業説明会、女性が働きやすい環境を整えている県内企業などの情報をお届けしています。

企業取材のページでは、実際に働いている女性の声を中心に、企業の取り組みなどを紹介しています。

epl.52 働く女性応援企業 ワタキューセイモア株式会社大分営業所(由布市/サービス業)

充実の福利厚生は子育てママにおすすめ



「当時はまだ独身でしたが、結婚後も長く働ける職場を探していたところ、先に働いていた知り合いに紹介されました。土日が休みで、産休や育休などの制度はもちろん、福利厚生もしっかりしていたのでここで働くことに決めました。」

2015年に入社した勝梨菜さんは、現在メディカル部門にて病院職員の白衣のリースを管理する事務を担当。入社後2回、育休と産休を取得しています。復職後は「温かく迎えてもらえました。」

最初は不安もありましたが、30分ごとに選べる時短勤務があるので仕事と育児の両立ができ、心にもゆとりが持てました。事務職の中には子育て経験者も多いので、気軽に相談ができる環境もうれしいです。」

ワタキューセイモア独自の取り組みとして「パパ・ママサポート制度」があり、出産後1年間は毎月1回、紙おむつとおしりふきが支給されます。勝さんも利用する立場になって、毎月金額的な負担が軽減できたので本当にありがたかったそうです。「アットホームな雰囲気と充実した福利厚生で、子育てママにおすすめの職場です。個人的にはチームワークを大切に、みんなで意見を出し合って目標達成を目指すのも気に入っています。子育てが落ち着いたいたら、いろいろな経験を積んでみたいですね」と、目標を語ってくれました。(記事一部抜粋)

おおいた働きたい女性応援サイト



女性と企業それぞれに向けて、サイトの新着情報などを届けるメールマガジンの配信も行っています。

← ホームページ、メルマガ登録はこちらから
(<https://www.pref.oita.jp/site/joseiouen/>)